

令和3年度 第6回 落合第四小学校地域協働学校運営協議会 議事録

開催日時・場所

令和3年10月26日（火）15:30～16:30 落合第四小学校 会議室

出席者（敬称略）

二上代表、浅見委員、鈴木委員、小池委員、山下委員、立石委員
本間校長、千葉副校長、小田教諭、梅沢教諭（教務主幹） 学校支援課 木村

（司会：副校長）

配布資料

- A. 新宿区の特別支援教育
- B. 各地域協働学校の活動内容一覧
- C. 第7回落四小地域協働学校運営協議会開催のお知らせ
- D. 運営協議会レジュメ

議 事

1) 代表挨拶

寒いところご出席ありがとうございます。気温も大きく変動し体調管理が難しいと思います。コロナの状況もだいぶ落ち着いてきましたけれども、これからも自己管理をお願いします。学校の教育活動もいろいろ工夫していただいているとは思いますが、地域も協力できればと考えております。どうぞご相談ください。よろしくお願いいたします。

2) 校長挨拶

- ・先週学校公開を行った。やっと授業を見ていただくことができた。感染対策を行うためにクラスの中で参観時間帯をずらしたため密になることもなく行うことができた。
- ・低学年は校外学習先としておとめ山に行った
- ・6年生は去年に引き続き徳増先生にお越しいただきタグラグビーの指導と講演をして頂いた。「グローバルコミュニケーション 世界は友達」
英語に親しむこともできよかった
(BS朝日「SDGsはじめました」という番組の取材が入った)
- ・学芸会で三年生が「寿限無」をやるというのでゲストティーチャーをお呼びした
(落語家の三遊亭藍馬さん)
- ・4年生はプログラミングの授業で「スクラッチ」で自作キャラでゲームを作るというもの
プログラミング教育委員会というところから指導に来て頂いた
- ・SDGsで「地域の方とこんな取り組みをしたい」ということで「ストロー使用を削減する」という取り組みを考えた。自分たちで考えてきた企画を校長先生にプレゼンする。子供たちなりに考えて企画しているので、ただいいねと聞くだけでなく問題提起したりして練り上げていく。
- ・「節電」ならどうだろう？自分たちで考えてできることはないか、というやり取りができています。

3) 各学年での取り組み、児童の様子について（6年生）

4月からの6年生の学校生活を振り返っての報告（動画等）

- ・例年だと一年生のお世話から活動がスタートするが、今年度はそれを行うことができなかった。

- ・分散登校中の給食の様子。前を向いて食べることに集中するので残菜も減少
- ・学習活動中はやはり話し合うことも重要。マスク、フェイスシールドを活用して適切に進めていく

よう指導

- ・六年生としてという自覚を持たせるため、さまざまな集会や行事に役割を持たせ、仕事を分担
 - ・体育の授業での工夫。マスクをしての運動は熱中症の危険があるため適切に管理
 - ・一年生との交流について。バディを決め、靴箱に手紙を入れる文通をしている。また、少人数ならば教室に入れるということで読み聞かせに行くなどもしている
 - ・オリパラ教育「タグラグビー体験」「講演会」など
 - ・運動学習発表会
 - ・模擬選挙。区選管から講師を招き、候補者を立て演説を聞き投票を行う。子供たちなりに今の時代の問題点を考えているのが分かった。投票の大切さを感じられたようだ。
 - ・パフォーマンス集会
- さまざまに小さな行事を積み重ね、良い思い出にしてもらえたらと思っている。

5) 「学校評価結果報告」について

先月配布した学校評価アンケートについて、まとめた資料を基に昨年度と著しく数値が変化した項目を重点的に説明が行われた。

6) 情報交換

- ・3学期の授業公開は1月23日と2月20日が予定されています。
- ・感染した児童のその後のケア等はどうなったのか。→登校再開後はホームルームを行い全体に指導。特に問題なく生活している。子供たちは学校や友達のありがたみ、集団生活での切磋琢磨の大切さなどを強く感じているようだ。

・

7) 事務連絡

* 次回 第7回 落四小地域協働学校運営協議会は
1月19日（火）午後3時30分から 本校会議室にて開催予定

以上